

企業の経理・税務・庶務・労務担当者の執務指針

# 企業実務

NOV.  
2005  
No.605

11

特別記事

制度廃止予定企業が急増!

## どこが問題か どうすべきか 役員退職金制度

経理・税務

書き方・作り方の"ツボ"はここだ!  
銀行を納得させる  
提出資料はこう作る

人事・労務

アスベスト禍で改めて見直したい  
職場の  
安全衛生対策Q&A

総務・法務

管理は簡単 コストも削減  
ビジネスに活かす  
ブログ活用術

別冊付録 実務情報Series

社員の異動に伴う  
社会保険・労働保険  
事務マニュアル



# ビジネスに活かす ブログ活用術

「ブログ」というと日記型のホームページというイメージがありますが、企業のホームページに利用する場合にも、費用や制作の手間、デザインなど様々な面でメリットがあります。その概要を紹介します。



あきばれネット代表・ブログコンサルタント

吉本俊宏

**ブログなら誰でも簡単に  
ホームページをつくれる**

最近「ブログ」という言葉をよく耳にします。IT企業の社長のブログ、有名人の日記ブログなど、ネット上で賑わっています。

ブログとは「ウェブブログ(Web log)」の略称で、手軽にコンテンツ(ホームページの内容)を作成できる日記型のホームページです。誰でも簡単につくれることが大きな魅力になっています。

ブログを始めるには、大きく分けて、ライブドアやニフティなどが提供する主に個人向けのサービスを利用する方法と、ある程度カスタマイズしたブログをつくってくれるブログ制作業者に依頼する方法の二つがあります。

個人向けのサービスは、サービスを提供するサイトに接続して、サイト上で手続きをすればすぐに開設できます。サービスによっては無料のところもあり手軽です。ただし、会社で利用する場合、個人向けサービスでは、資料請求などの申込みフォームをつけられなかったり、デザインも個人向けのもので中心であるなど、使い勝

手に制限があります。

ブログ制作業者に依頼する場合は、無料ではありませんが、ある程度自社用につくってもらえるので、よりイメージに近い仕上がりになると思います。

**低コストと手軽さが  
ブログの強み**

では、早速、ブログの特徴をみていきましょう。


〈特徴1〉

**コンテンツを簡単につくれる**

ブログには、コンテンツを自動作成できるツールがついていますので、基本的に、文字入力をするだけでコンテンツが作成できます。ホームページに関する技術や知識がない人でも、簡単に見栄えのよいホームページをつくることができます。

具体的にその方法を説明しましょう。ブログでホームページの内容を編集するには、ブラウザ上で操作できる管理画面を使います(左図参照)。管理画面には、ホームページ上のこの場所に関するテキストはここに入力する、といった具合に、あらかじめ入力フォームのようなものが設けら

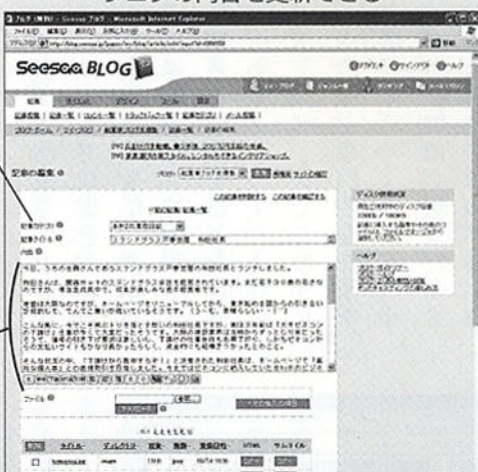
**【実際のホームページ】**



http://blog.akibare.net/

ホームページに掲載したい文章を入力。Windowsの「メモ帳」などで作成した文章をコピーしてもOK。あとは内容を公開するためのボタンを押せばホームページに反映される


**【ブログの管理画面】**  
ブログの内容を更新できる



反映

反映

**【画像を選択する画面】**



ブログに画像を入れたい場合、画像を選択するための画面で、表示させたい画像を選択。後はいくつかのボタンを押すだけでホームページにアップできる

れています。更新する際には、「記事の件名」や「記事の内容」を入力してボタンを押すだけで、その内容がホームページのあらかじめ決められた部分に反映されます。画像についても、パソコンに保存した画像ファイルを管理画面で選択すればすぐ掲載できます。

**〈特徴2〉**  
専用デザインが用意されている  
ブログには、プロのデザイナーが制作したテンプレートと呼ばれるデザインが用意されています。利用者はひな型を選ぶだけで、好みのデザインのホームページを作成できます。

**〈特徴3〉**  
コンテンツが時系列に並ぶ  
ほとんどのブログでは、コンテンツが日付順に並びます。また、記事の内容をカテゴリ別に分類する機能もありますので、内容の整理ができます。

以上を踏まえ、ブログでつくったホームページと従来のホームページとの違いを、ビジネスでの活用を念頭に、みていきましょう。

●初期コスト・ランニングコストを抑えられる  
従来のようなホームページを制作業者に依頼すると、一般的に数十万〜数百万円の初期費用がかかるうえ、内容を更新するときには、ページごとに数万円の更新費用がかかることになります。

対して企業向けにブログを作成するサービスを利用した場合、二〇万円前後の費用で導入できます。更新も自社で簡単に行なえるため、ほとんど費用をかけずに運営できると思います。

●制作・更新の手間がかからない  
業者に依頼せずに自社でホームページを制作する場合、まず、ホームページを制作するための特別なソフトの使い方を覚える必要があります。さらに、文章からデザインまですべてを自分で用意しなくてはなりませんので、コンテンツの制作や更新に多大な手間と時間がかかります。

一方、ブログでは、制作・更新する必要があるのは、文章のみです。画像に関しても、ファイルを選択するだけで掲載することができます。しかも、すべての作業がブラウザ上の管理画面から、簡単な操作で行なえますので、特別な技術や知識は必要ありません。作成したページ同士のリンクを自動

的に行なう機能もあります。

## ●プロのデザイナーの制作した企業向けのデザインをさせる

初心者が自分で、ビジネスに使えるようなデザインのホームページを制作するのは、至難の業といえます。

ブログでは、あらかじめプロのデザイナーが作成したいくつかの「ひな型」が用意されています。

顧客からのイメージを大切にしたい法人向けのホームページの場合、プロのデザインを利用できるのは大きなメリットでしょう。

## ●SEO（検索エンジン最適化）が簡単にできる

SEOとは、Yahoo!やGoogleなどの検索サイトから特定のキーワードで検索をかけたときに、検索結果の上位に表示させるための対策です。検索サイトからの訪問者を増やすことを目的に行なわれます。

自作のホームページでこのSEOを行なうには、専門的な技術や知識が必要です。

対してブログでは、狙ったキーワードをコンテンツの「件名」に含めるといった簡単な作業だけで

SEOを施すことができる構造になっています。

このようにブログは、「初期費用が安い」「更新費用がかからない」「企業らしいデザインにできる」「SEOを簡単に施すことができる」といった点で優れたツールということが出来ます。

## ケース別 ビジネスブログ活用法

では、実際にブログを利用した企業のホームページには、どのようなものがあるのか、いくつかの事例を紹介しましょう。

### 【事例1】情報更新の多い不動産業者の場合

不動産業を営む株式会社クオリアホームは、初めてのホームページをブ



【事例1】間取りの画像やテキストの更新頻度が高い株式会社クオリアホームのホームページ

<http://www.qualiahome.com/>



【事例2】信頼感のあるデザインの山本憲明税理士事務所のホームページ

<http://blog.rakuzei.com/>

山本憲明税理士は、もともと自作のホームページを運営していましたが、ブログを利用してリニューアルを行いました。それまでの自作

ログを利用して制作しました。第一にメリットがあったのは、

制作コスト。10万円以下の初期費用で開設することができました。ブログを用いたことで、大幅に費用を抑えることができたといえます。

また、更新も同社スタッフが行ないますから、費用はほとんど無料。作業は文字入力程度なので、あまり手間がなく、スタッフの負担は小さいようです。

更新に手間がかからない点は、同社のようなホームページでは非常に重要です。なぜなら、不動産業のホームページでは、物件情報を頻繁に更新する必要があります。従来型のホームページで更新を外部の業者に任せると、更新件数が多くてコストがかかり過ぎますし、自社で更新を行なうと、

スタッフが時間と手間のかかる作業に追われることとなります。

これがブログですと、スタッフは、管理画面から物件情報を入力して、間取り図などの画像を貼り付けるだけで更新作業が終わりま

すから、大した手間も時間もかかりません。このように、ブログは、不動産業のように情報の更新頻度の高いホームページに適したツールといえることができます。

同社のホームページは、ブログの「低価格の初期費用」、簡単な操作で更新できる」といった特徴を上手に利用した好例といえるでしょう。

### 【事例2】プロのデザインで顧客からの信頼感をアップ

続いて、税理士事務所のホームページを紹介しま

しょう。

山本憲明税理士は、もともと自作のホームページを運営していましたが、ブログを利用してリニューアルを行いました。それまでの自作

のホームページは、運営コストがほとんどかからないという利点があったものの、プロのデザイナーがつくったホームページに比べると、どうしても見栄えの点で見劣りしました。

もちろん、ホームページも肝心なのは見た目より中身なのですが、見るからに初心者が制作したとわかるデザインですと、それを見た人から、法人としての信頼感にいまいち欠けると感じられてしまいます。

たとえば、初めて商談を行なう相手の前に行く場合、Tシャツよりもスーツで出て行くほうが信頼感を得やすいはずですが、第一印象が悪いために、中身がしっかりしていても信頼してもらえないということがないよう、ホームページの見た目にも気を使う必要があるのです。

山本税理士のホームページはブログでリニューアルすることで、プロのデザイナーが制作した、落ち着きのあるデザインを導入することができました。見た目から得る信頼感も増し、企業や法人の顧問税理士としてふさわしいホームページに仕上がっています。

更新の手間が大きく省かれたこ

とも改善された点です。

同氏は、自作のホームページを使って積極的に情報発信をしていました。顧客の役に立つ情報を提供することで、信頼を得、実力を認めてもらうことにつながっていたのです。

しかし、ホームページに掲載する情報が増えるほど、更新にかかる時間と手間は増えてしまいました。だからといって、更新を制作業者に依頼すると、費用がかかりすぎます。

この問題を解消したのがブログです。ブログでは、文字を入力するだけでコンテンツの更新ができますし、コンテンツが増えても自動的に整理して表示してくれます。ブログの導入によって、更新にかかる時間と手間を解消することができたわけです。



【事例3】ブログで部門のホームページをつくったエムイーシーエンジニアリングサービス(株)

<http://mcc-es.secsaa.net/>

情報発信が肝であるホームページには、合理的な運用ができるブログの強みが活かれます。

### 【事例3】部門別ホームページをブログで開設する

最後の事例は、すでにホームページをもっている企業が、会社全体のホームページとは別に、部門のホームページをブログで立ち上げた事例です。

エムイーシーエンジニアリングサービス(株)は、会社全体のホームページとは別に、ブログで制御システム事業部という部門のホームページを開設しました。開設した背景には、制御システム事業部としての情報をもっと発信していきたいという狙いがあります。一般的に、会社のホームページがあっても、各部門がそのホームページを活用しているとは限りません。各部にはホームページを担当する専門スタッフがいないことがほとんどで、どうしても人的な面で本社に頼る必要があります。すると「本社の業務を増やしたくない」「余計なコスト

をかけたくない」などといった理由から、積極的に各部のコンテンツが更新されることはなくなってしまう。結局、部門のニーズは反映されにくくなり、コンテンツの内容は、古い情報のまま放っておかれることとなります。

しかし、部門が単独でホームページをつくらうとすると、制作業者に依頼する予算もありませし、自作するには手間がかかり過ぎます。

この問題を解決するために、同社では、ブログで部門のホームページを制作しました。ブログであれば、費用が安いうえ更新が簡単です。その部門のスタッフが自分自身で短時間にこなすことができます。部門の最新情報を即時に発信することも、そうむずかしいことではありません。

部門別、目的別など、二つ目以降のホームページを制作したい場合も、ブログは有効なツールとなります。

◆  
ホームページの開設・リニューアルを考えるなら、低コストで機能的・合理的な企業ホームページを制作できる、ブログを検討してみたいかがでしょうか。

吉本俊宏(よしもと としひろ) あきばれネット代表。中小企業のIT化を支援するホームページやブログ制作サービスを提供中。 <http://www.blogtech.jp/>